

「んなのせいマン」だよ...

幼馴染の

極太チンポで

女装メスイキを

教え込まれた僕



作：九十九式級

マンガ本編  
32P

やっぱ!!  
優月君めっちゃ  
似合うー!!

えっ ヤバッ!!  
まじカワイー!!

ふふっ  
ありがと

男の子で  
それは反則  
だよーっ

うち女子として  
自信なくしちゃう  
かもー

えー  
田中さんたちも  
十分かわいいよ





文化祭の  
女装コンも  
すごかったもんね

ねー  
文句なしの  
優勝!

あ!  
昨日の自撮りも  
カワイかったよ

わかるー!  
アニメ?のキャラ  
っぽかったけど

そのまま出てきた  
みたいだったよね



あ翔真君的には  
この制服姿何点?

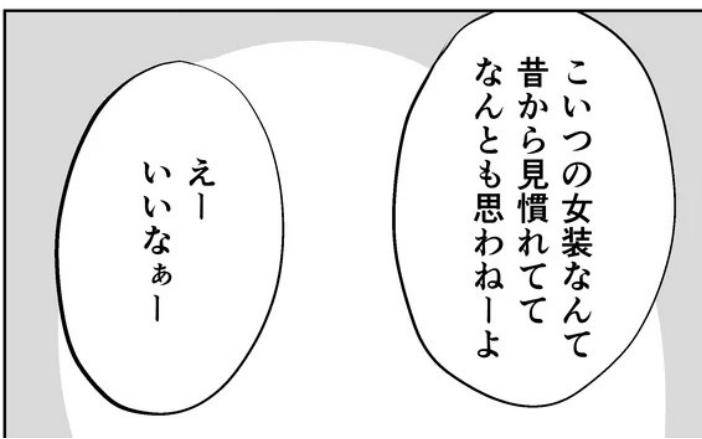
はあ!?



C組の寺島なんて  
マジでホレたって...

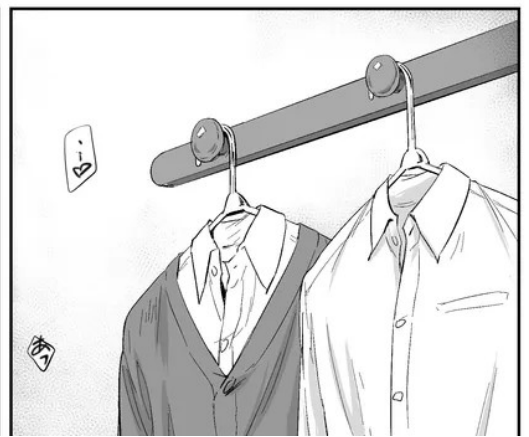
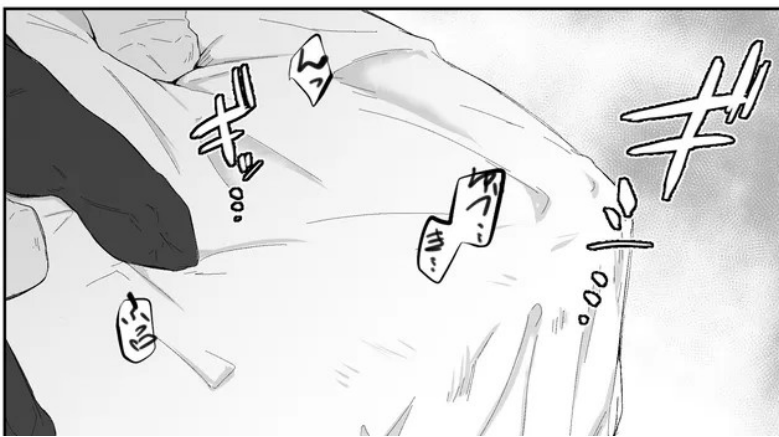
おい!  
いつまで  
待たせんだ!

ごめんね  
翔真君



えー  
いいなあー

こいつの女装なんて  
昔から見慣れてて  
なんとも思わねーよ





オレと優月は――

あーん

あーん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

こっついう関係だ…

好きだ!!

きっかけは  
オレの告白だった

その…  
そういう…意味で…

幼馴染を超え…

さらにその先へ  
昇華してしまった想い

嫌われるかも…  
今の関係が  
壊れるかも…

そのリスクを上回るほど  
優月への想いは抑えられ  
ないものになっていた

そんなオレの  
告白に—

終わったな…

翔真

優月は—

ある条件を持ちかけてきた

カワイイよ  
翔真く!

うう…  
ハズい…

ボクね  
前々から翔真も  
似合うと思ってたんだあ

なんで  
オレが…

「自分の女装しゅみにオレも  
つき合あうこと」

えーっと…

次はどれに  
しようかなあ

それが優月の出した  
条件だった

なんかチンコの  
とこ窮屈だし…

もじ…



おまえ  
なんて勃って…

ふふっ…  
恥ずかしい？

あたりまえ  
だろ…って!?

ちよっ  
舌が…っ

キス…!?

ぬる

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

いやっ  
あの…

ちゃんと手順を  
踏んでっつーか…

…な？

こういうのって  
オレたちまだ  
早いって言うか…

ごめん

ボクやっぱり  
ガマンできないかも…

えっ…  
デカ!?

オレのと  
全然違う…







今それ言うの  
反則らろ...



なんでだろう...



上手だよ  
翔真♡

あー...  
きもちいい...

嫌なはず  
なのに...

ぼくのおちんちん  
おいしい?







あー…  
でる…♡



ん…  
残ってるのも  
吸って…  
そうそう



うっ…  
生臭い…



まって  
吐いちゃダメ

そのまま  
飲んで



うえ…  
変な味…

ノドに  
からまる…



ちよっ…

なに…して…!!?



よしよし  
頑張ったね

ごめんね  
次はちゃんと  
優しくするから…



おいっ  
ほんと  
イイ加減に  
しろ



ちよつとでも  
柔らかく  
しとくけど



最初だけは  
ガマンして



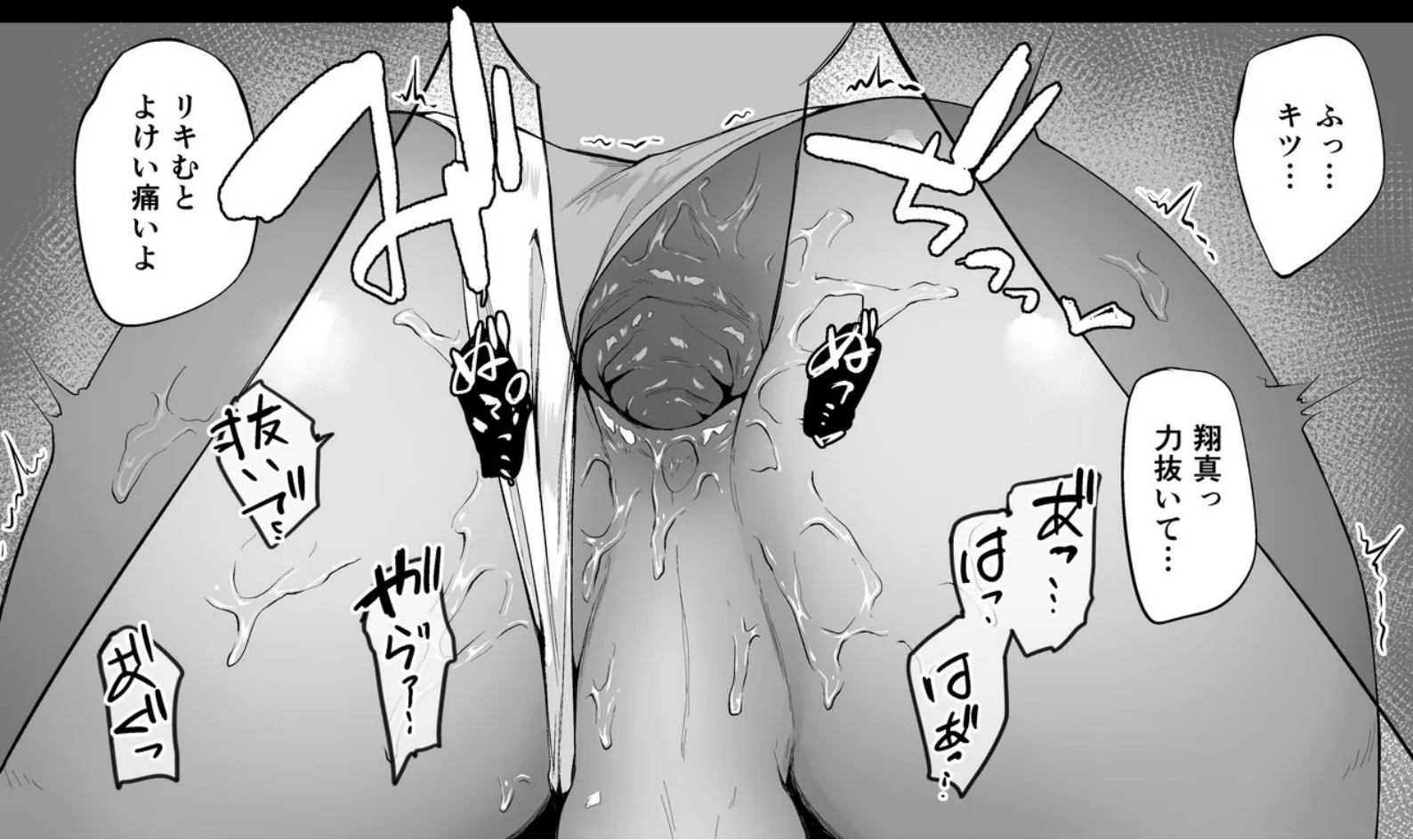
えっ!?  
ゆっ  
優月まって…

今日は  
もうやめよ?

あつ くちで!  
もっかいくちで  
するから!

まって…  
やだっ

やめっ…









翔真っ

きゅ...  
きゅ...

翔真...!!

もう...  
もう...  
ほくもっ...

もお  
やめっ...

このまま  
中でいいよね

あっ  
イクっ...

ガッガッ

ガッガッ

ヤッ...  
ヤッ...

下ま...

マッ  
マッ

ガッ  
ガッ

ガッ  
ガッ

ガッ  
ガッ

ガッ  
ガッ

ガッ  
ガッ

ガッ  
ガッ

ガッ  
ガッ

ガッ  
ガッ

はっ  
はっ

はっ  
はっ

はっ  
はっ

はっ  
はっ

はっ  
はっ

はっ  
はっ

はっ  
はっ

はっ  
はっ

はっ  
はっ

はっ  
はっ





後日…その後日と  
優月は身体を求め  
てきた

カワイイよ  
翔真

ほら  
おそろじ  
して？

おちんちん  
きゅううって  
しめつけて  
エッチだなあ

浮気しない  
ように…

精液ちゃんと  
塗り込んで  
おくからね♡





ほんとに今日  
一日制服の下に  
きてたんだ

…オマエが  
言ったんだろ

おしりは？

優月の要求は  
だんだんエスカレート  
していき…

まっ…  
ひっぱっちゃ…♡

…好きにしろ

もう挿れて  
いいよね？

すっ…  
とろっどろ

翔真  
いい子だね

ほん…  
ほら

オレはホレた  
弱みで従うしか  
なかった

あー

まったく  
なんだよ  
この下着

でもなんだかんだ  
優月が好きで

翔真に  
着てほしくて  
用意したの

すっちゃん

ふふっ  
カワイイでしょ？

複雑な心境の  
まま回数を重ねる  
うちに…

こっちも  
カチカチで  
エロいなあ

乳首も  
きもちよく  
なるうねー♡

びゅる♡

優月に  
抱かれることに

快感を覚えて  
いる自分がある  
ことに気づいた

あ…♡  
ほ…♡

ほ…♡



すっちゃん

すっちゃん

すっちゃん

すっちゃん

すっちゃん

すっちゃん

すっちゃん

すっちゃん

すっちゃん

すっちゃん

すっちゃん



エロく なったね

翔真 腰動してる

また 勝手に 勝手に 中出し...

だって翔真が エロい腰使い するから

してなっ...



ふふ…  
すっかり  
女の子みたいになっ  
ちやっったね

ふぢひけ…  
オレは  
おとこ  
いぢぢ

いぢぢ

びしょ

か…



んーん  
女の子だよ?

ほら  
最初の頃より  
形も色も  
変わっちゃったし

ふぢひけ  
あゝバカ…

あゝバカ…



先っぽ当てた  
だけで  
にゆるって  
入るし…

こんなのもう  
マンコだよ?

びしょ

あゝバカ…

あゝバカ…





はい

あ...

うん

だけど...

あ...

ん...

ん...

ん...

ん...



あ...

ん...

ボクのおちんちんで  
気持ちよくなってる  
翔真は

一番カワイイ  
から...



♡

あ...

ん...

それに

だからっ  
オレは男だって...

そもそも  
オレたちもう  
つき合ってる...

あ...

ん...

ん...

ん...

ん...

ん...

ん...

ん...

ん...



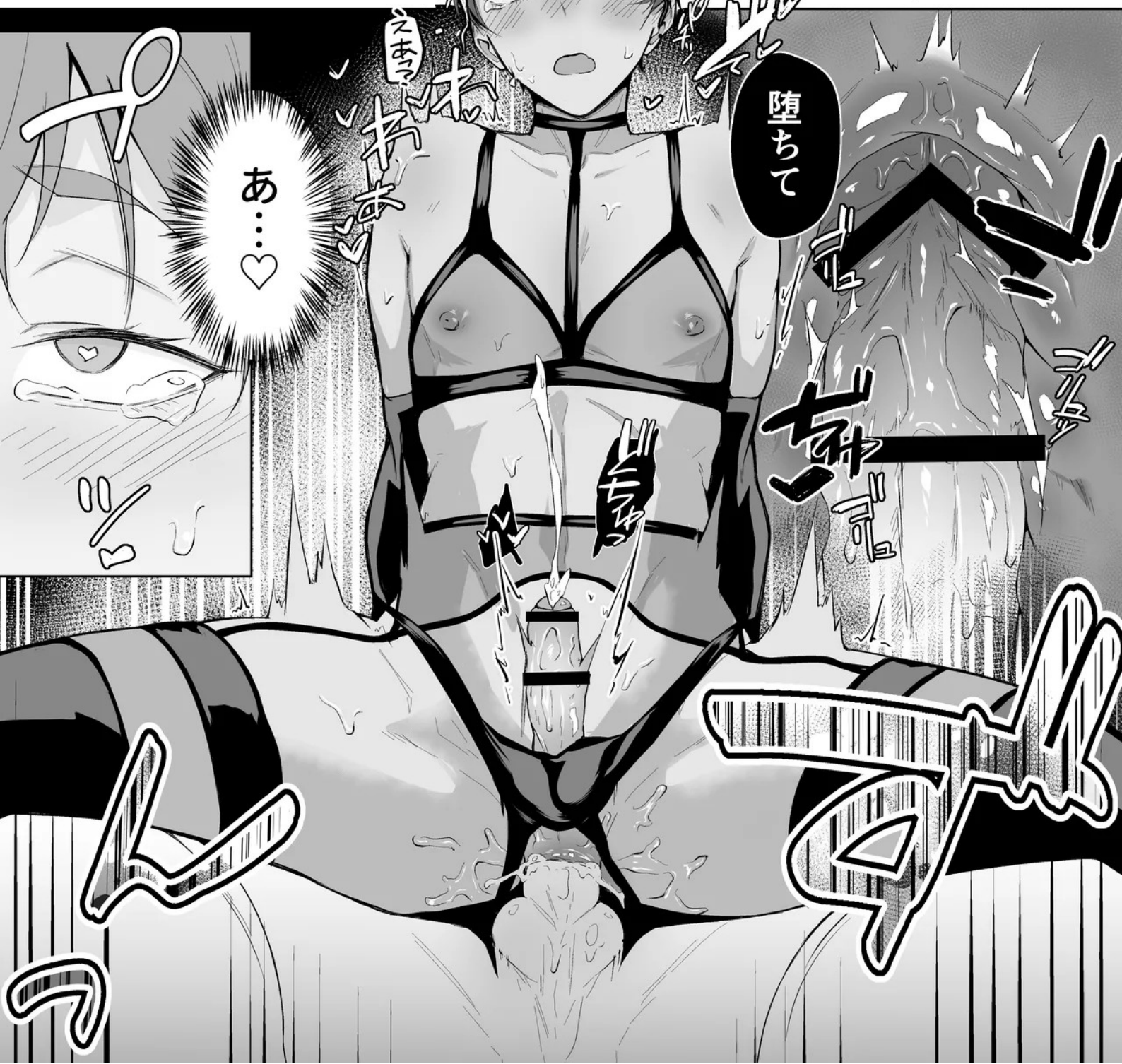
ねお願い

メスになって

ぼくのおちんちんで

ねちよ...

あっ 抜けちゃ...



堕ちて

あ...♡

之考

本本

本本

本本

本本







…ま、  
翔真、

…ち、  
翔真、

…ま、  
翔真、

…ま、  
翔真、

…ま、  
翔真、

…ま、  
翔真、

…ま、  
翔真、

…ま、  
翔真、

…ま、  
翔真、

…ま、  
翔真、

…ま、  
翔真、

…ま、  
翔真、

…ま、  
翔真、

…ま、  
翔真、

…ま、  
翔真、

あ…♡

好きだよ  
翔真

オレもう…

オレも…

優月の女で  
いっや…♡

…ま、  
翔真、